

【編集後記】

あなたは
 愛する人の死を 忘れない
 残る身の不幸を 忘れない
 愛は 忘却を 許さない

なのに あなたは
 他人の不幸に 壁になり
 告白は 嘘だとなじって
 震える人を また殺す

世のなか
 理不尽な あなたが
 多すぎる

戦は 死の篡奪から始まる
 国家は その心を仕掛ける

愛する者のために 行った戦が
 愛する者を 慟哭の海へ沈める

拳で殴打された 少年の屈辱も
 力で凌辱された 少女の恐怖も
 なかった ことにして

戦場で逝った 父と兄の悔恨と
 空襲で逝った 母と姉の無念を
 国家へ抵当に 差し出せば

狂気の時代の 足音がする
 憂鬱な この頃

『部落解放研究』23号ができた。部落問題、沖縄問題、朝鮮人被爆者問題、ヘイトスピーチ問題、そして自由を求めた女たちのドラマ。どれも書下ろしの力作である。一本一本が問題を提起し、展開して、読者に「それであなたは」と問っている。本誌は号を重ねた。しかし問いかけはまだ続く。この世に差別と抑圧がある限り。書くことも問うことも闘いである。 (A)